

北竜町地域公共交通活性化協議会

令和2年4月9日設置



概要

北竜町は北海道空知総合振興局管内の北部に位置し、西部は暑寒別岳を主峰とする増毛山脈がそびえ、東部は農耕に適した平坦地が広がっている。総面積は158.82km²で、人口は平成22年の2,193人に対し平成27年では1,981人へ減少しています。ゆるやかに人口の減少は続いているものの、ひまわりの作付面積は全国最大級を誇っており、30万人近くの観光客が訪れています。また民間企業との連携による「ひまわり」の商品化により、新たな産業への拡大が期待されています。

公共交通は北海道中央バス(株)の滝川北竜線、空知中央バス(株)の北竜線(深川市にアクセス)、沿岸バス(株)の留萌旭川線が運行するものの、人口減少の影響を大きく受け滝川北竜線は令和4年3月に廃止し、北竜線は市町村単独補助により多額の負担が必要となり、深川市、滝川市といった地域中心都市にアクセスする効率的な公共交通手段の確保が急務である。

○地域公共交通の現況

- ・北海道中央バス(株) 幹線バス1路線
- ・空知中央バス(株) 幹線バス1路線
- ・沿岸バス(株) 幹線バス1路線
- ・和ハイヤー(有) 乗合タクシー2区域
- ・北竜町運営有償運送(スクールバス)3路線

○地域公共交通の課題

- ・中央バス滝川北竜線の代替公共交通の確保
- ・スクールバス路線の統合等によるコスト縮減
- ・乗合タクシーの収益性改善
- ・将来的な空知中央バス(深川)北竜線の検討

○調査の主な内容

- ・北竜町の公共交通に関する現況調査
- ・住民への公共交通アンケート調査
- ・高校生へのアンケート調査
- ・路線バス乗降調査

○地域公共交通活性化協議会開催状況

年月日	活性化協議会	主な協議事項
令和2年4月9日	第1回協議会を開催	活性化協議会の開催、令和3年度検討内容の確認
令和2年7月29日	第2回協議会を開催	公共交通に対するアンケート調査結果(速報値)
令和2年11月11日	第3回協議会を開催	現況調査とアンケート調査結果、公共交通に関する課題
令和3年1月22日	第4回協議会を開催	地域公共交通計画の内容

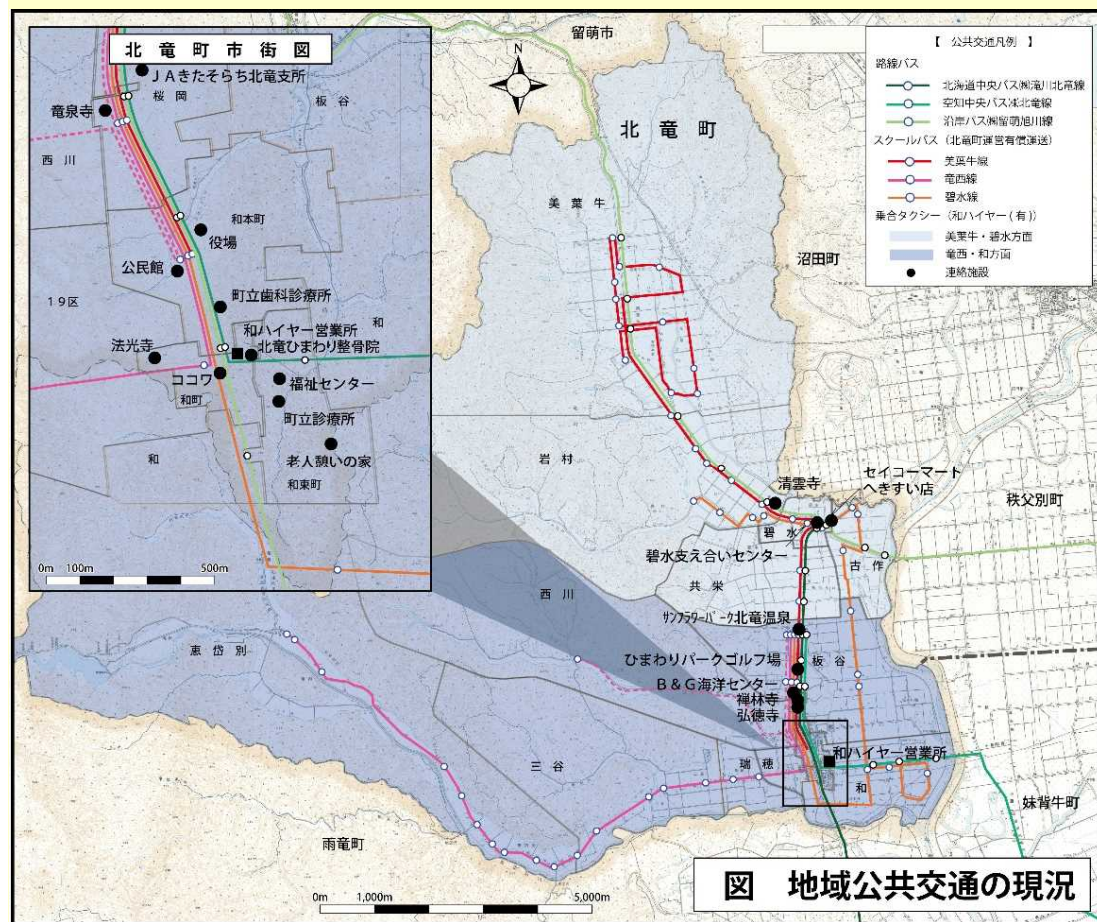


図 地域公共交通の現況

北竜町地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●事業の結果概要

【事業内容】

- ①現況調査(北竜町に適した公共交通を検討するための事例整理)
- ②住民ニーズ把握調査(ニーズ把握のための町民アンケート、高校生アンケートの実施)
- ③地域公共交通の課題の整理(①と②をもとに、問題点や課題の整理)
- ④地域公共交通計画素案の作成(持続可能な公共交通網形成に向けた目標、実施主体、スケジュール等を反映させた計画の作成)
- ⑤協議会の開催

【結果概要】

①中央バス滝川北竜線の代替公共交通について

- ・住民アンケートでは「北竜町と滝川市の間の直接アクセス」が求められているものの、利用頻度はごく少数である。
一方、利用頻度が高い高校生は「北竜町と雨竜町の追分市街との間のアクセス」が多い。
- ・新たな公共交通を確保するための運転手が不足している。

②スクールバス路線について

- ・バス車両に対し、輸送対象の児童生徒数が少ない
(定員の20%~40%程度)。
- ・一般利用のためにバス路線が拡大している。

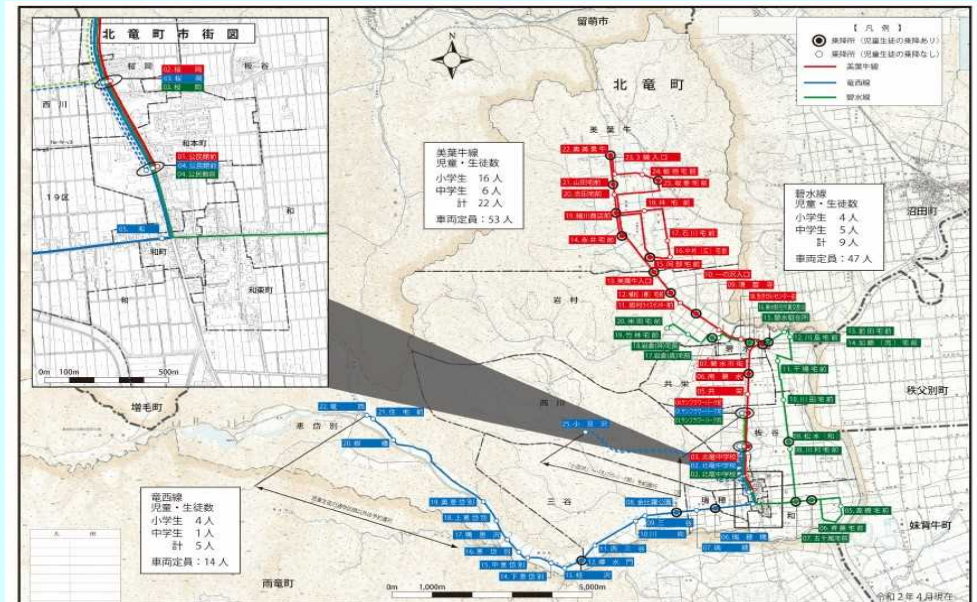


図 スクールバス路線網図

北竜町地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●事業の結果概要

③乗合タクシーについて

- ・乗合タクシーの収益率が8%と低い。
- ・乗合タクシー輸送人数はスクールバス一般利用よりも少ない。

表 公共交通の収支状況

区分	路線名	支出		収入					収入計
		経常費用	経常収益	国・道補助金等	市町村補助金等	内、北竜町	事業者負担		
地域間幹線系等	北海道中央バス(株)	26,619	7,149		19,470	8,983			26,619
	滝川北竜線	1.00	0.27		0.73	0.34			1.00
	空知中央バス(株) (深川)北竜線	20,263	10,461	3,711	3,388	874	2,703		20,263
		1.00	0.52	0.18	0.17	0.04	0.13		1.00
	計	46,882	17,610	3,711	22,858	9,857	2,703		46,882
		1.00	0.38	0.08	0.49	0.21	0.06		1.00
地域内フィーダー系統等	和ハイヤー(有) 乗合タクシー	4,802	363	2,290	2,149	2,149			4,802
		1.00	0.08	0.48	0.45	0.45			1.00
	スクールバス 一般利用	12,262	267	17,529	-5,534	-5,534			12,262
		1.00	0.02	1.43	-0.45	-0.45			1.00
	計	17,064	630	19,819	-3,385	-3,385			17,064
		1.00	0.04	1.16	-0.20	-0.20			1.00
合計		63,946	18,240	23,530	19,473	6,472	2,703		63,946
		1.00	0.29	0.37	0.30	0.10	0.04		1.00

令和元年値・各バス会社、ハイター会社からの提供データ
上段は金額、下段は経常費用に対する比率

④空知中央バス(深川)北竜線

- ・滝川北竜線と比較して、空車率が高い状況である。
- ・住民アンケート調査では路線の維持を求められている。

各調査から、主な課題について把握をし、整理した。今後は、これら課題を踏まえて、計画素案を作成する。



図 スクールバス一般利用輸送人数の推移



図 乗合タクシー輸送人数の推移

北竜町地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針(案)

◎基本方針

「近隣市町と連携を図りながら、交通弱者にやさしい北竜町地域公共交通の維持確保を図る」
＝実現するために公共交通の取り組みを位置づけ

①アクセス交通の運行

- ・碧水から雨竜町追分市街までを結ぶアクセス交通や、町内で自宅前送迎及び連絡施設間運行便について、「北竜町運営 自家用有償運行」、あるいは「乗合タクシー」により運行する。
- ・最終的には全便において自宅前送迎を目指す。が、運転手確保の課題があるため、高校生登下校に利用されている便を路線運行とし、他を自宅前送迎とする。

表 アクセス交通の種類（令和4年4月～）

ケース	交通事業者	輸送方法
・現滝川北竜線の運行時間帯 (高校生の登下校に利用)	北竜町運営有償運送	路線運行
・他の時間帯で、利用人数が乗合タクシーの定員 (4人)を上回る場合		自宅前送迎
・他の時間帯で、利用人数が乗合タクシーの定員 (4人)に収まる場合	乗合タクシー	(デマンド運行)

表 アクセス交通の種類（目標：令和6年10月～）

ケース	交通事業者	輸送方法
・現滝川北竜線の運行時間帯 (高校生の登下校に利用)	北竜町運営有償運送	自宅前送迎 (デマンド運行)
・他の時間帯で、利用人数が乗合タクシーの定員 (4人)を上回る場合		
・他の時間帯で、利用人数が乗合タクシーの定員 (4人)に収まる場合	乗合タクシー	

②スクールバス一般利用の廃止

- ・スクールバスへの一般利用を取りやめについて検討するとともに、バス路線を3路線から2路線への統合を検討する。

③その他

- ・(深川)北竜線の運行維持、モビリティ・マネジメント及びデマンド交通支援プログラムの保守点検及び活用を行う。

北竜町地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●事業実施の適切性

- ・当初予定していた各種調査を終え、当該事業は計画どおり適切に実施されている。

●地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果

- ・事業は、計画どおり適切に実施されているものとする。
- ・今後、公共交通事業の収支率や公的資金投入額などの事業効率の改善等についても検証していくことをご検討いただきたい。